

# 令和4年4月－6月期 板柳町景気動向調査

青森県内の景気動向（4月－6月期）

県内の景気は、新型コロナウイルス感染症や供給制約の影響から一部に弱さがみられるものの、持ち直している。設備投資は、供給制約の影響がみられるものの、増加している。個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響が一部に残るものの、持ち直している。

景況調査アンケート協力事業所

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
調査事業所数	6	9	12	18	45
有効事業所数	6	9	12	18	45

従業員規模	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	0	2	1	3	6
1～4人	4	5	11	13	33
5～10人	1	1	0	2	4
11～20人	1	1	0	0	2

## 過去3ヵ月（R3年1月～3月）と比較して、どうですか

Q1 売上額について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	1	2	3
2 横ばい	3	5	5	7	20
3 減少	3	4	6	9	22

Q2 今後3ヵ月の売上単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	1	1	2	2	6
2 横ばい	3	4	8	8	23
3 減少	2	4	2	8	16

横ばい又は減少が40%以上であり、今後も横ばいに推移すると見通している。

Q3 仕入単価について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	5	8	10	10	33
2 横ばい	1	1	2	7	11
3 減少	0	0	0	1	1

Q4 今後3ヵ月の仕入単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	4	6	10	12	32
2 横ばい	1	3	1	5	10
3 減少	1	0	1	1	3

70%以上が増加とし、今後も増加傾向が続くとしている。

Q5 採算（収益）について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	1	1	1	3
2 横ばい	3	4	1	7	15
3 減少	3	4	10	10	27

Q6 今後3ヵ月の採算（収益）の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	1	0	1	2
2 横ばい	3	3	2	8	16
3 減少	3	5	10	9	27

減少が60%以上を占めており、今後の見通しも減少としている。

Q7 資金繰りについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	4	7	8	11	30
3 悪化	2	2	4	7	15

Q8 今後3ヵ月の資金繰りの見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	4	7	8	11	30
3 悪化	2	2	4	7	15

60%以上が横ばいとし、今後も同等に推移していくと見通している。

Q9 設備投資について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資した	1	0	0	1	2
2 投資しなかった	5	9	12	17	43

Q10 今後3ヵ月の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資したい	1	3	1	1	6
2 投資しない	5	6	11	17	39

→ 設備投資したと回答が4%に留まるも、今後10%程度がしたいと回答した。

Q11 労働力について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 変わらない	4	9	12	14	39
3 減少	2	0	0	4	6

Q12 今後3ヵ月の労働力見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 横ばい	6	8	12	14	40
3 減少	0	1	0	4	5

→ 80%以上が横ばいで推移しており、今後も横ばいで推移するとしている。

Q13 前期と比べた景況の現状判断

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなっている	0	1	0	2	3
2 変わらない	3	3	6	5	17
3 悪くなっている	3	5	6	11	25

Q14 今後の景況の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなる	0	0	0	1	1
2 変わらない	3	3	7	7	20
3 悪くなる	3	6	5	10	24

→ 50%以上が前期より「悪い」としており、今後も悪化すると見ている。

Q15 最も最優先される経営課題（複数選択可）

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 需要の低迷	3	3	9	3	18
2 販売価格の低下	0	1	1	2	4
3 原材料の高騰	6	9	9	14	38
4 人件費の増加	2	1	1	1	5
5 取引条件の悪化	1	0	1	2	4
6 同業者との競争激化	1	2	2	3	8
7 人材確保難	2	2	0	1	5
8 経営者の高齢化	1	3	1	7	12
9 後継者難	2	1	1	5	9
10 その他	0	0	1	0	1



「原材料の高騰」を課題とする事業所が多くみられ、次いで「需要の低迷」「経営者の高齢化」が目立っている。またその他について小売業からはコロナの影響もあり人手がなく、必要以外の品物が売れなくなっているとの声が聞かれた。

板柳町の景気動向（4月－6月期）

わが町の景気は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響が続く中、売上について横ばいとした回答が増加し、減少傾向が緩みつつある。しかし、仕入単価の上昇に歯止めがかからない状況が続いており、物価高騰や供給制約が影響しているものとみられる。県内の景況では設備投資が持ち直しているとあるが、サービス業者からは「設備投資したいけど、物価の高騰で出来ない」との声が聞かれ、設備投資が阻まれている状況も見られる。また「経営方針を変えていかないと若者技術者を確保できないため、今、変えるための試行錯誤している最中です」との声もあり、厳しい中にも積極的に販路拡大を図る声も聞かれた。